日本行動計量学会会報
第47号
1989年4月12日
日本行動計量学会
運営委員会広報係
（〒106）東京都港区
南麻布4－6－7
統計数理研究所内

社会システムのリストラクチュアリング

熊田禎宣

経営工学の役割は、素人なりに表現すれば、民間部門の活動計画づくりの基礎科学の創造と、その成果を活用して各企業が社会のニーズに適用して活力を増進する応用技術の開発にある、といえるのではないだろうか。社会工学は、生物学の用語でいう「相似」の役割を公共部門に対して担っている。社会工学の理論的基礎は、動物行動学や人間行動学にもとづく学習システム理論の形式を持つ計画理論にある。異種交配の新しい計画理論づくりに助教授として十年、教授として十年の長くて短い時間をかけてきた。日暮れて道なお遠し、と実感する社会工学研究者から見た行動計量学への期待を述べてみたい。

日本社会は多重の社会変動の波に洗われている。なかでも、社会システムづくりに影響の大きい波は、人口の高齢化、雇用（職場）の女性化、社会の国際化、そして価値の差異化である。これらはいずれも行動体系の編集プロセスの異なる人々の共生パターンを再編し、調和のとれた共生関係を生活や生産の場で実現しうるように、都市や農村をリストラクチュアリングする課題を内包している。

人口の高齢化は、経済や技術の水準の異なる時代に育った人々の共生関係の再編、「異世人」の新しい共生パターンづくり、雇用の女性化は、生物学的役割の異なる男女の家庭や職場における共生関係の再編、「異性人」の新しい共生パターンづくりを要請している。社会の国際化は、行動の規範や倫理を形成する基礎となる文化の異なる人々の共生関係の再編、「異邦人」共生の新しいパターンづくり、価値の差異化は、自己実現を求める行動選択や行動環境に関する感性の異なる人々の共生関係の再編、「異感人」共生の新しいパターンづくり、により対しなければならない。

社会変動とは異なったライフカルチュアを持ち、異なった行動体系の選択を行う人々の間に新しい共生パターンをつくりあげる諸条件群、すなわち、社会システムの再構築のために適応すべき環境条件の変化なのである。このように考えるとき、人間行動学に関するさまざまの領域の学際的研究の場として、行動計量学に寄せられる社会的な期待は大きいものがあると認識せざるを得ない。

異世人、異性人、異邦人、異感人の共生関係を再編し、社会システムの構造と機能、形態のリストラクチュアリングをするための計画方法の再創造と新創造が、計画理論のかかえる最重要課題である。社会システムづくりの計画づくりの基礎理論が計画理論であるが、まだ完成にはほど遠い理論のリストラクチュアリングが不可欠となっている。

社会システムの再構築のための計画の策定、実施、評価の方法の理論的再構築がわれわれの課題である。異なる知的領域の研究者間の異種交配のコミュニケーションの場、研究成果の異種交配の場として、行動計量学会の果たす役割は大きい。計画理論の研究者として、動物行動学や系統発生学としての人類学の文献を素人の勝手読みをすると、人類の本能は何でも計画的にやりたがる動物、ということになる。人間行動に関する諸科学の成果を、計画機構と計画過程の再構築、計画教育と計画研究の再構成に活用し、新しい計画理論づくりにあたり、Human Innovation Cityの実現に結びつけたい。

くまた・よしのぶ
日本行動計量学会理事
東京工業大学・工学部
社会工学科・教授

学会賞候補者の推薦を

本年度も学会賞選考委員会が発足し、候補者を選出するための作業が始まりました。現在、理事、監事、各種委員の方々に推薦をお願いしているところです。

しかし、これは事務連絡上の便宜のためのことで、**推薦資格は、会員全員にあります。**

そこで、皆様の身近な会員の中に適当な候補者がいらっしゃいましたら、事務局まで、左の要領でお伝えください。

【記載事項】

①推薦対象となる賞の名称
（功績賞ないし優秀賞）
②候補者の氏名・所属
③その候補者の業績の内容
（論文の題目・誌名・巻号・著書、その他の刊行物の名称、刊行年など）
④推薦者の氏名（署名・捺印）

【様式】

推薦候補者ごとにB5判1枚

【期限】

平成元年四月末日

【送付先】

〒一一五東京都北区西が丘三丁目九番十四号国立国語研究所内
日本行動計量学会・事務局

【参考】

学会賞には「功績賞」と「優秀賞」とがあります。

功績賞は、行動計量学の発展に著しく寄与した個人に贈られるもので、これまで三回の受賞者は、高根芳雄、柳井晴夫、水野欽司の三氏です（受賞順）。

また**優秀賞**は、行動計量学に関する優れた研究業績を発表した個人またはグループを対象とするもので、これまで富山慶典、永岡慶三、宮埜寿夫の三氏と、電総研のソフトウェア部数理情報研究室グループ（大津展之・麻生英樹・栗田多喜夫の三氏）が受賞されています。

ちなみに、功績賞の受賞は、規定により、一個人一回限りとなっていますのでご注意ください。優秀賞の方は、重ねての受賞が可能です。

会員数（元・3・20現在）	
名誉会員	一名
正会員	一、〇一五名
準会員	七二名
賛助会員	二八社

シンポジウムの記録

第48回月例シンポジウム

時　昭和六十三年十一月二十六日
　　午前十時～午後五時半
所　統計数理研究所・講堂
テーマ　新しいMULTIWAY
　　データ解析法を目指して
オーガナイザー
　岩坪秀一（入試センター）
　村上　隆（名古屋大学）
司会　駒澤　勉（統計数理研）
発表　岩坪秀一（入試センター）
　林知己夫（放送大学）
　吉澤　正（山梨大学）
　池山　豊（小林コーセー）
　犬飼幸男（製品科学研）
参加者　九十名

第49回月例シンポジウム

時　平成元年三月十七日
　　午後一時～四時
所　統計数理研究所セミナー室
テーマ　共分散構造分析と
　　LISREL
オーガナイザー
　石塚智一（入試センター）
　柳原良造（㈱マーケッティング・サービス）
司会　池田　央（立教大学）
発表　石塚智一（入試センター）
　白倉幸男（北海道大学）
　直井　優（大阪大学）
参加者　八十五名

第17回大会の準備すすむ

前号でも速報しましたが、平成最初の当学会大会は、

八月三日（木）から
八月五日（土）まで三日間

岡山市内カルチャーホテルで開催されます。

会の準備は、脇本和昌氏（岡山大学教養部）を大会実行委員長とする実行委員会（計13名）により着々と進められています。

会場となるカルチャーホテルは**JR**岡山駅（西口）から車で5分、岡山空港から車で25分と便利なところにあります。話題になっている瀬戸大橋にも便利で、実行委員会により大会参加者の瀬戸大橋観光（希望者）の企画も予定されています。

近日中に、大会案内、研究発表募集などの第一号通信がお手元に届く手はずです。会員各位には、あらかじめ御予定に繰り入れられて、多くの御発表、御参加をされるよう御案内いたします。

学会関係の諸手続き、連絡先のご案内

新しい年度に入りました。新しく加入される方、転勤、転居された方の多い季節です。学会関係の手続きなど、御確認下さい。

学会事務センター関係	
学会費の納入 所属・住所の異動連絡 学会誌・会報など郵便物 入会・退会の申込み	〒113　東京都文京区弥生2－4－16 ㈶日本学会事務センター　日本行動計量学会係 電話　03－817－5801 （振替　東京9－55247　日本学会事務センター）
学会誌への投稿先	
"Behaviormetrika" への投稿	〒228　相模原市北里1－15－1　北里大学医学部内科 宮原　英夫（欧文誌編集幹事長）あて
『行動計量学』 への投稿	〒113　東京都文京区本郷7－3－1　東京大学医学部 医用電子研究施設　古川俊之（和文誌編集幹事長）あて
刊行物等の購入方法	
"Behaviormetrika" 購読	〒101　東京都千代田区猿楽町1－2－1 日本出版貿易㈱（電話　03－292－3751）
『行動計量学』　購読	〒101　東京都千代田区西神田2－4－6 南　窓　社（電話　03－261－7617）
大会発表抄録集の予約購入	各大会実行委員会の「大会案内」の指示による
講習会テキストの予約購入	講習会担当運営委員の「お知らせ」の指示による
以上のバックナンバーの 購入・照会 和文誌への投稿用 原稿用紙の購入	〒115　東京都北区西が丘3－9－14 国立国語研究所　江川　清（事務局担当） 電話　03－900－3111 （振替　東京8－148056　日本行動計量学会）
対外関係 （学術会議，他学会など）	学会の公的な所在地は統計数理研究所とする （〒106　東京都港区南麻布4－6－7）

〔学会誌の購読・購入〕

○会員以外の個人や法人が学会誌の購読を希望する場合は、
①和文誌は南窓社
②欧文誌は日本出版貿易
をご利用下さい。所在地は上の表ないし既刊誌の奥付をごらん下さい。

○学会誌のバックナンバー（および大会抄録集・講習会テキストのバックナンバー）の購入は、学会の事務局（国語研・江川）が受付けます。この場合の送金は、郵便振替（上表参照）を原則とします。大学・会社などの購入で他の支払い法を希望する場合は、事務局（江川）まで文書でご連絡下さい。バックナンバー在庫の有無、価格などの問合せも同じです。

〔学会誌への投稿〕

○投稿は、**執筆要領**の指示を厳守して下さい。執筆要領は、欧文誌・和文誌それぞれの表紙内側に記載してあります。

○和文誌への投稿は、原則として学会専用の原稿用紙によります。申込み、送金先は事務局（国語研・江川）です。ただし、**ワープロ出力**による投稿はこの限りではありません。通常の用紙・印字で受付けますが**一行24字**の横書きは厳守して下さい。

○投稿先（原稿の送付先）は事務局ではなく、和文誌・欧文誌それぞれの編集幹事長です。上表を参照して下さい。

〔会員の所属・住所などの変更〕

○所属や住所に変更があった場合は、次の要領で学会事務センターにご連絡下さい。
①必ずハガキによる。電話連絡は不可。
②あて先は、日本学会事務センターの日本行動計量学会係。（所在地は上表を参照）
③本人氏名と会員番号を明記する。会員番号は、各会員あての郵便物のあて名の右下に印字された、全10桁の数字です。
④変更した事項、異動内容を、新旧の対比がはっきりわかるように記載すること。

○これまでにも、住所や連絡先の変更が確実に知らされなかったため、学会からの郵便物が戻ってきてしまう例がかなりあります。忘れずに、お早目に。

☆以上、会員の皆様のご協力をお願いいたします。（事務局）

本学会の協賛する学会の情報

○第22回国際シミュレーション&ゲーミング学会総会

主催予定　日本学術会議
日本シミュレーション&ゲーミング学会
時　一九九一年七月十二日から十六日まで
所　立命館大学
メインテーマ
地球的諸問題解決のための世界モデル作成
主要題目
①シミュレーション&ゲーミングの文化的・哲学的基礎
②地球規模の軍事化と非軍事化のシミュレーション&ゲーミング
③人類生き残りと世界発展のシミュレーション&ゲーミング
④世界システムのシミュレーション研究――諸理論と現実
⑤シミュレーション&ゲーミングのデータ・ベース構築
⑥シミュレーション&ゲーミングのためのTRONの使用
⑦自由シミュレーション&ゲーミング
○参加要領、発表要領などの詳細はあらためてお知らせします。

○情報処理学会創立三十周年記念国際会議

時　一九九〇年十月一日～五日
所　東京・京王プラザホテル
メインテーマ　社会と調和のとれた情報処理の発展
問合せ先　〒一〇六
東京都港区麻布台二の四の二
保科ビル　情報処理学会・Info Japan '90 事務局
電話　〇三－五〇五－〇五〇五
FAX〇三－五八四－七九二五
論文公募セッション
A、ソフトウェア技術
B、並列コンピューティング
C、人工知能
D、高度情報システム
論文締切　一九九〇年二月一日
最終稿提出　七月一日
応募論文　論文（コピー6部）
抄録（コピー1部）
記述方式
1. A5判またはレターサイズダブル・スペース
2. 使用言語は英語
3. 論文には、演題、氏名、所属、住所、電話番号、発表希望セッションを明記。
4. 論文の長さは、演題等を含め三七〇〇～四五〇〇語
5. 抄録は一五〇語以内
論文送付先　〒一一三　東京都文京区弥生二の十一の十六
東京大学大型計算機センター
石田晴久氏
電話　〇三－八一八－〇二八七

関連する研究集会の情報

○第1回音楽知覚認知国際会議

時　平成元年十月十七日（火）～十月十九日（木）
所　京都エミナース
目的・性格　音楽の知覚および認知に関する心理学、音楽学、音響学、認知科学など諸領域からの研究を統合的に議論する学際的な国際会議。
分野　旋律と和声。非調性音楽の知覚と認知。電子音楽と合成音の知覚的分析。異文化間における音楽の知覚の比較。音楽処理に関する脳のメカニズム。他。
参加費　一般三万円。学生一万円。ただし六月三十日まで。
申込み・問合せ先
〒610－11京都市西京区大枝沓掛町13の6。京都市立芸術大学音楽学部・大串健吾（日本行動計量学会々員）
電話〇七五－三三二－〇七〇一

学会の健全な運営のために
――会費早期納入のお願い

あらためて言うまでもなく、学会誌の編集・刊行、その会員各位への発送、あるいはシンポジウムの開催など、学会の根幹をなす諸活動は、もっぱら会員各位による会費で支えられています。

大多数の会員各位には、今年度分の会費もすでに納入いただいていて、ご理解とご協力に感謝いたす次第です。

しかしながら、そうしたなかで残念なことに、前年度までの会費をまだお納め下さっていない会員のいらっしゃることも事実です。

こうした会費未納の会員へも、学会誌の郵送をはじめ、通常の取扱いをしていくために、学会はかなりの経費を費しています。これはすべて、通常に納入なさった会員の負担によるわけで、不都合な状態であるといわざるを得ません。

事務局としても、連絡先不明者の追跡など努力いたしますが、それとともに、未納の分をおもちの会員各位のご理解・ご協力をあらためてお願い申上げる次第です。

（学会事務局）